

第 70 回日本寄生虫学会南日本支部大会 第 67 回日本衛生動物学会南日本支部大会 合同大会（2017）

プログラム



会 期：2017年11月4日（土）－11月5日（日）
会 場：奄美市 AiAi ひろば（2階）
大 会 長：大塚 靖（鹿児島大学国際島嶼教育研究センター）
大会事務局：鹿児島大学国際島嶼教育研究センター内
〒890-8580 鹿児島市郡元 1-21-24
TEL：099-285-7394
FAX：099-285-6197
e-mail：yotsuka@cpi.kagoshima-u.ac.jp
共 催：奄美市、奄美群島広域事務組合
後 援：鹿児島大学国際島嶼教育研究センター

ご案内

1. 受付：2017年11月4日(土) 12時00分より 奄美市 AiAi ひろば 2階
2. 会費：当日受付にてお支払いください
参加費：一般 2,000 円、学生無料
懇親会費：一般 3,000 円、学生 2,000 円
3. 発表：口頭発表のみ。発表 10 分、質疑応答 5 分です。
4. 発表データ：当日、会場にて受付いたします。Microsoft PowerPoint で作成してください。各自、必ず事前の動作確認をお願いします。当日使用のコンピュータは、Windows [OS が Windows 8、ソフトは Microsoft PowerPoint 2013] です。
5. 評議員会・運営委員会：2017年11月4日(土) 12時00分～13時00分
鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室(奄美市水道課 2階)
〒894-0032 鹿児島県奄美市名瀬柳町 2-1
TEL：0997-69-4852
Website： <http://cpi.kagoshima-u.ac.jp/AmamiStation/WhatAmamiStation/index.html>
6. 懇親会：2017年11月4日(土) 19時00分より
場所：奄美観光ホテル
〒894-0026 鹿児島県奄美市港町 2 番 10 号
TEL：0997-52-2221
Website： <http://www.amakan.jp/>
7. 衛生動物学会誌掲載用抄録：「衛生動物」発表者は別に衛生動物学会誌掲載用抄録が必要です。下記のサイトからダウンロードできます。大会受付時に衛生動物学会誌掲載用抄録データをUSBフラッシュメモリで提出してください。 http://jsmez.gr.jp/abstract_dl.html
8. その他：クロークは用意していませんので、お荷物は各自で管理お願いいたします。

9. 会場への行き方

○奄美大島へのアクセス

総合案内は奄美市のホームページをご覧ください。

<http://www.city.amami.lg.jp/kanko/kanko/kanko/access.html>

【飛行機】

日本航空系列の便が、羽田、伊丹、福岡、鹿児島、喜界島、沖縄、徳之島、沖永良部、与論の各空港から運行されています。バニラエアの便が成田、関西国際の各空港から運行されています。

奄美大島空港から名瀬方面へ(バスで約 60 分)

【船】

フェリー(鹿児島新港—名瀬新港間)がマルエーフェリーおよびマリックスラインによって毎日運航されています。(例) 18:00 鹿児島新港発 → 翌 05:00 名瀬新港着

○AiAi ひろばのアクセス

〒849-8501 鹿児島県奄美市名瀬末広町 14-10

TEL: 0997-52-1778

Website: <http://www.city.amami.lg.jp/shosui/kanko/kanko/aiaihiroba.html>

最寄バス停: しまバス「末広通り」バス停下車徒歩 1 分

(各会場は徒歩 6 分程度で行けます)

奄美市名瀬・会場周辺地図



第70回日本寄生虫学会南日本支部大会・第67回日本衛生動物学会南日本支部大会
合同大会

日程

	第1日目 11月4日(土)	第2日目 11月5日(日)
9:00		
10:00		9:30-10:30【セッション5】 (寄生虫 8, 9, 10, 11)
		10:30-10:45 休憩
11:00		10:45-11:30【セッション6】 (衛生動物 7, 8, 9)
		11:30-12:00 総会
12:00	12:00-13:00 評議員会・運営委員会 (国際島嶼教育研究センター奄美分室)	12:00-12:05 閉会挨拶
13:00		
	13:25-13:30 開会挨拶	
14:00	13:30-14:30【セッション1】 (寄生虫 1, 2, 3, 4)	
	14:30-14:45 休憩	
15:00	14:45-15:15【セッション2】 (衛生動物 1, 2)	
	15:15-16:00【セッション3】 (寄生虫 5, 6, 7)	
16:00	16:00-16:15 休憩	
17:00	16:15-17:15【セッション4】 (衛生動物 3, 4, 5, 6)	
	17:15-17:30 休憩	
18:00	17:30-18:30 特別講演(市民公開)	
19:00	19:00-21:00 懇親会(奄美観光ホテル)	

2017年11月4日(土)

■開会挨拶 13:25-13:30

■一般講演

【セッション1】13:30-14:30 座長：由井克之(長崎大学)

寄生虫1 13:30-13:45

熱帯熱マラリア原虫のリンゴ酸：キノン酸化還元酵素の生化学的解析

○稲岡 健ダニエル^{1,2}、Endah Dwi Hartuti¹、小松谷 啓介²、宮崎 幸子²、Russell J. Miller²、Wang Xinying^{1,2}、松尾 祐一¹、Erwahyuni Endang Prabandari³、Danang Waluyo³、Balogun O. Emmanuel²、志波 智生⁴、齋本 博之⁵、森 美穂子⁶、塩見 和郎⁵、渡邊 洋一²、野崎 智義²、原田 繁春⁴、北潔^{1,2}

(¹長崎大学大学院 熱帯医学・グローバルヘルス研究科、²東京大学大学院 国際保健学専攻生物医化学教室、³Biotech Center, Agency for the Assessment and Application of Technology, Jakarta, Indonesia、⁴京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 応用生物学専攻 構造生物工学研究分野、⁵鳥取大学大学院工学研究科化学・生物応用工学専攻 応用化学講座、⁶北里大学 北里生命科学研究所)

寄生虫2 13:45-14:00

ナノ粒子多糖(NPG)とDNAを利用した新規マラリアワクチン開発基盤技術の構築

○栗原浩一¹、門川淳一²、李 在萬³、日下部宜宏³、宮田 健¹

(1: 鹿児島大・農学研究科・食品化学、2: 鹿児島大・理工学研究科・機能高分子化学、3: 九州大・農学研究院・昆虫ゲノム科学)

寄生虫3 14:00-14:15

ウシラクトフェリンを活用した抗マラリア薬の高機能化

○五反田麻里¹、保延真奈²、筏井宏実²、宮田 健¹

(1: 鹿児島大・農学研究科・食品化学、2: 北里大・獣医学部・獣医寄生虫学)

寄生虫4 14:15-14:30

***Schistosoma mansoni* infection suppresses the growth of *Plasmodium yoelii* parasites in the liver and reduces gametocyte infectivity to mosquitoes**

○Taeko Moriyasu^{1,2,3}、Risa Nakamura^{1,2,3}、Sharmina Deloer^{1,2,3}、Richard Culleton^{1,4}、Shinjiro Hamano^{1,2,3*}

(¹Leading Program, Graduate School of Biomedical Sciences, Nagasaki University, Nagasaki, Japan. ²Department of Parasitology, Institute of Tropical Medicine (NEKKEN), Nagasaki University, Nagasaki, Japan. ³Malaria Unit, Department of Pathology, Institute of Tropical Medicine (NEKKEN), Nagasaki University, Nagasaki, Japan.)

【休憩】 14:30-14:45

【セッション 2】 14:45-15:15 座長：佐藤朝光（福岡大学）

衛生動物 1 14:45-15:00

哺乳類細胞におけるマダニアクチン遺伝子プロモーターを用いた外来遺伝子の発現

○諸熊遥樹¹、草木迫浩大^{1, 2}、Melbourne Rio Talactac^{1, 2}、Emmanuel Pacia Hernandez^{1, 2}、田仲哲也^{1, 2}

(1：鹿児島大学・共同獣医学部・感染症学分野、2：山口大学大学院・連合獣医学研究科)

衛生動物 2 15:00-15:15

トカラ列島口之島の野生動物およびマダニにおける病原性細菌保有調査

○中村昂紀¹、戸田美都季¹、御供田睦代²、山本正悟³、藤田博己⁴、藤田信子⁴、本田俊郎⁵、石原加奈子⁶、安藤匡子¹

(1：鹿児島大学共同獣医学部獣医公衆衛生学分野、2：鹿児島県環境保健センター、3：医学野外研究支援会、4：馬原アカリ医学研究所、5：鹿児島県立大島病院、6：東京農工大学農学研究院獣医公衆衛生学)

【セッション 3】 15:15-16:00 座長：濱野真二郎（長崎大学）

寄生虫 5 15:15-15:30

ウエスタンプロット法によるブタ回虫症診断抗原としてのブタ回虫肺移行期第 3 期幼虫排出分泌抗原 (AsLL3ES) の可能性

○柴田美帆¹、丸山治彦¹、吉田彩子²

(1：宮崎大・医学部・寄生虫学分野、2：宮崎大・農学部・獣医寄生虫学分野)

寄生虫 6 15:30-15:45

Antibody responses of *Toxoplasma gondii* infected mice sera with nanoluciferase-based recombinant proteins by Luciferase immunoprecipitation systems (LIPS)

○Khin Myo Aye^{1,5}, Minami Baba^{2,4}, Eiji Nagayasu¹, Ayako Yoshida^{1,3}, Yasuhiro Takashima² and Haruhiko Maruyama¹

(¹ Division of Parasitology, Department of Infectious Diseases, Faculty of Medicine, University of Miyazaki, ² Department of Veterinary Parasitology, Faculty of Applied Biological Science, Gifu University, ³Laboratory of Veterinary Parasitic Diseases, Graduate School of Medicine and Veterinary Medicine, University of Miyazaki, ⁴Proteo-Science Center, Division of Molecular Parasitology, Ehime University, ⁵Division of Parasitology, Department of Medical Research, Myanmar)

寄生虫 7 15:45-16:00

***Trypanosoma* 科原虫の Acetate:succinate CoA transferase/Succinyl-CoA synthetase サイクルの *in vitro* 再構築及び生化学的解析と阻害剤探索**

○望月恒太¹、稲岡健ダニエル^{2,3}、Balogun O. Emmanuel³、志波智生⁴、原田繁春⁴、Frederic Bringaud⁵、平山謙二¹、北潔²

(¹ 長崎大学熱帯医学研究所 免疫遺伝学分野、² 長崎大学大学院 熱帯医学・グローバルヘルス研究科、³ 東京大学大学院 国際保健学専攻 生物医化学教室、⁴ 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 応用生物学専攻 構造生物工学研究分野、⁵ Lab. of Fund. Microbiol. and Pathogenicity, CNRS, Univ. of Bordeaux)

【休憩】16:00-16:15

【セッション 4】16:15-17:15 座長：川田 均（長崎大学）

衛生動物 3 16:15-16:30

大学構内の蚊対策の試み：雨水ます対策の効果について

○砂原俊彦

（長崎大学熱帯医学研究所病害動物学分野）

衛生動物 4 16:30-16:45

鹿児島大学キャンパス内での蚊の採集調査

○松尾敏明¹、大塚 靖²

(¹小田代病院、²鹿児島大学国際島嶼教育研究センター)

衛生動物 5 16:45-17:00

日本型及び大陸型コガタアカイエカの形態変異に関する予備的観察

○比嘉由紀子¹、二見恭子¹、Nguyen Thi Yen²、沢辺京子³

(¹:長崎大学熱帯医学研究所・病害動物学分野、²:ベトナム・国立衛生疫学研究所 (NIHE)、³:国立感染症研究所・昆虫医科学部)

衛生動物 6 17:00-17:15

西ケニアにおけるウイルス感染症媒介蚊の発生源

○二見恭子¹、Peter Lutiali²、George Sonye³、Cassian Mwatele⁴、Sammy Njenga⁴、皆川昇¹

(¹長崎大学熱帯医学研究所、²CRTMCD, Kenya、³ASK, Kenya、⁴ESACIPAC, KEMRI, Kenya)

【休憩】 17:15-17:30

■特別講演 17:30-18:30 座長：大塚 靖（鹿児島大学）

ハブ ―その起源と現状―

服部正策

(東京大学医科学研究所奄美病害動物研究施設)

■懇親会（奄美観光ホテル） 19:00-21:00

2017年11月5日(日)

■一般講演

【セッション5】9:30-10:30 座長：小島夫美子(九州大学)

寄生虫8 9:30-9:45

17年間で報告した東洋眼虫症の推移

○石川 敬¹、小山 潤¹、生野 博¹

(1:株式会社ビー・エム・エル 細菌検査部)

寄生虫9 9:45-10:00

糞線虫症：九州・沖縄地域における発生状況の調査

○生野 博¹、石川 敬¹、小山 潤¹

(1:株式会社ビー・エム・エル・細菌検査部・細菌検査課)

寄生虫10 10:00-10:15

ヒトとイヌに寄生する糞線虫の系統関係について

○長安英治¹、Phoo Pwint Ko¹、丸山治彦¹

(1:宮崎大・医・寄生虫)

寄生虫11 10:15-10:30

トキソカラ属回虫による食肉汚染の検出を目的とした **real-time multiplex PCR** 法の開発

○Ayako Yoshida¹, Zhenzhen Wang², Miho Shibata², Yen Thi Hoang Nguyen¹, Nariaki Nonaka¹, Haruhiko Maruyama²

(1: Lab. Vet. Parasit. Dis., Dept. Vet. Sci., Fac. Agr., Univ. Miyazaki, 2: Div. Parasitol., Dept. Infect. Dis., Fac. Med., Univ. Miyazaki)

【休憩】10:30-10:45

【セッション6】10:45-11:30 座長：砂原俊彦（長崎大学）

衛生動物7 10:45-11:00

鶏舎における海苔抽出物製剤によるワクモ（*Dermanyssus gallinae*）の対策

○荻野和正¹、小高真紀子²、笠 正二郎¹、浅田研一¹、坂田 麗行³、松尾 和典⁴、金沢 保¹

（¹産業医大・免疫学寄生虫学、²福岡県農林業総合試験場、³福岡県立八女農高、⁴九州大・大学院比較社会文化研究院）

衛生動物8 11:00-11:15

ヒトスジシマカから単離された新しい *Enterococcus* 属細菌について

○佐藤朝光¹、入江圭一¹、中島幸彦¹、鹿志毛信広¹、見明史雄¹

（1:福岡大学・薬学部）

衛生動物9 11:15-11:30

広島県におけるブユ成虫のフィラリア自然感染の調査

○福田昌子¹、石沢久遠²、加藤 秀³、大塚 靖⁴、堤 寛⁵、高岡宏行⁶

（1：大分大学・全学研究推進機構、2：宏潤会大同病院・外科、3：藤田保健衛生大学、4：鹿児島大学・国際島嶼教育研究センター、5：はるひ呼吸器病院・病理診断科、6：マラヤ大学・理学部・生物学研究所）

■総会 11:30-12:00

■閉会挨拶 12:00-12:05